

2 目標達成計画

事業所名： ケアホーム まごのて

作成日： 令和6年3月1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。
また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	利用者様の急変時や面会時に、管理者が不在の場合に職員が家族様に状態等を伝えることが遅くなったり出来ていない。家族様と普段から接することが少ない為、伝え方が苦手なことや伝えることの重要性の意識が低い。	利用者様の急変時には、家族様に速やかに伝える(当日職員)。 毎月のレターへ、日々の様子や体調を詳しく伝える(居室担当者)。	利用者様の急変時には、訪看を通して医師に連絡し、家族様へ速やかに連絡する。受診後の結果は、家族様が受診対応者が家族様に伝え、後日の様子も伝える。日々の様子をレターにて居室担当者が細やかに伝える。面会時には、当日職員が普段の様子を伝えると共に、家族様から要望等を伺う。	6 か月
2	4	コロナ禍にて、消防署の方の多忙さを考え、参加の案内を控えさせて頂いていた。地区の幼稚園や小中学校の関係者は、以前から参加が無かったため、案内を出していなかった。そのため、地域と連携した活動が十分に行えていない。	委員のメンバーとして、地区の消防署、保育所、小中学校の関係者の方にも参加して頂き、多方面からの意見等をサービス向上に活かす。	消防署、幼稚園、小中学校関係者に、会議の趣旨を伝え、活動報告や議事録等を添えた案内を送付し、参加やアンケートを頂く。多方面からの意見を取り入れ、サービスの向上に活かす。地域と連携し、活動の強化を図ると共に、地域の一員であることを発信し、地域との共生を目指していく。	12 か月
3					か月